

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所 こどもサポート ぎんなん		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 14名 (2家族兄弟児)
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 18日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・同じ社会福祉法人に保育園があるため、担任と面談をしたり、普段の様子を伝え合いながら、保育園としっかりと連携をとることができる。	・成長面はもちろんであるが、普段とは違った様子が見られた場合には、保育園と連携をとり、一緒に喜んだり、相談したりしあいながら、連携をしっかりとる。	・事業所ではもちろんであるが、保育園とも職員間でこまめに話をしながら、子どもたちにとって1番の方法を考えていくことができるようにする。
2	・活動の様子をアプリを通して、写真と文章でお伝えしているので、保護者の方とも安心することができ、しっかりと連携をとることができる。	・細かいことでも記録し、保護者に伝えることで、安心をして過ごしてもらうことができる。	・アプリでの記入プラス、保育園の担任にも様子を伝えながら情報共有をし、保護者の方にも安心感を与えることができるようにする。
3	・子どもたちが「したい」「やってみよう」と思った活動を取り入れているため、自分で考える力、挑戦しようとする力、など心の成長へと繋げることができる。	・自分の思いを伝えることができたということを、一緒に喜び、たくさん褒めて自信へとつながっていくことができるようにしている。	・その日の様子を職員間で共有しながら、次の利用日に繋げていくことができるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・給食の提供がないので、食事面の支援ができないこと。	・給食の提供がないため、食事面の支援をするとお弁当を持参してもらうということになる。	・園庭の砂場遊びでスプーンとフォークを使ってのごっこ遊びや、お箸を使っての活動を取り入れる。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援事業所 こどもサポート ぎんなん
------	------------------------

公表日 2026年2月20日

利用児童数 16名

回収数 14名(2家族兄弟)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	1	0	0	・外遊びスペースが広いと感じます。 ・雨天時は外で遊べないため室内だと少し狭い印象があります。 ・広いと思います。	・基本的に天気の良い日は園庭で過ごすことが多い。雨天時は体を動か活動、製作活動などに分かれています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1	0	0	・トイレは子ども用の小さいトイレがあつて良いです。 ・手洗い場も子どもサイズで良いと感じます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1	0	0	・子どもの特性ややりたいことに寄り添って来ています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	14	0	0	0	・モニタリングや相談時にお話して感じます。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0	・個々に合わせて適切に支援を行ってくださっています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1	0	0	・さまざまな遊び方を見つける機会が多く、季節行事もあって良いと思います。 ・子どもの意思を尊重してくださるため、子どもが同じ遊びを好むと固定化されることもある。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	2	0	2	・系列保育所に通わせているので交流は十分かなと感じます。 ・保育園との連携が取れているので非常にありがたいです。 ・保育園との連携が強みだと常々感じています。	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0	・いつも丁寧な説明をありがとうございます。 ・都度とても丁寧に説明いただいています	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	0	0	2	・職員向けの研修内容はお便りで知ることが出来ます。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0	・日頃から話をしてくださり、その都度対応をしてくれます。 ・HUGを通じていつも丁寧に連絡をしてくださっています。 ・子どもの変化によく気づいてくださり情報共有をしてくれています。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々アドバイスをいただき成長を喜んでもらえています。</li> <li>・定期的に先生と話ができて、保護者の心のケアまでして下さりありがたいです。</li> <li>・助言等いつも助かっています。困り事をすぐに対応してくれています。</li> </ul>	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなさん優しく明るいです。</li> <li>・とても共感的な支援と感じます。</li> </ul>	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者交流会は開催されたことがありますが、きょうだい向けイベントは不明です。</li> <li>・他の年齢の保護者の話を聞くことができてよかったです。</li> <li>・親子交流会の実施は大変有意義でした。</li> </ul>	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐに相談に乗っていただき対応をしてもらっています。</li> <li>・いつも迅速に対応をいただいています。</li> </ul>	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お便りやアプリ連絡帳で必要なことは発信してもらっているので満足しています。</li> <li>・アプリで教えてもらっているのですごく助かっています。</li> <li>・アプリでいただいています。</li> </ul>	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2	1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	1	2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さなことでもママに連絡をしてくださり安心します。</li> <li>・しっかり対応をしていると感じています。</li> </ul>	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認めてもらえている安心感が心の安定につながっていると思います。</li> <li>・先生方を信頼し安心しています。</li> </ul>	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回とても楽しみで待ち通しいようです。</li> <li>・保育園は休むかほほ行くことができます。</li> <li>・とても毎回いくことを楽しみにしています。</li> </ul>	
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しくマイペースに活動ができる。遊びの幅も広がりました。</li> <li>・とても満足しています。さまざまなイベントを計画していただいています。楽しく通っています。</li> </ul>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援事業所 こどもサポート ぎんなん		公表日 2026年2月20日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		・園庭での活動も多く、のびのびと活動を楽しむことができます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・職員の人数もしっかりと確保しているので、密に一人一人と関わることができます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・問題はないように思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		・朝の時間や隙間時間に掃除を行なっています。 ・毎日掃除を行なっております。 ・毎日の掃除や定期的に玩具の消毒等を行なっています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		・あまり該当する事例がないが、対応できます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・その都度、気づいたことや変化、成長を職員同士で話しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・いただいたご意見を職員間で共有をし、改善へと繋げています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・よく会話をし、情報共有をすることができていると思います。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・第三者による外部評価を受け、活動に取り入れています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		・研修はよく取り入れています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		・作成し公表されています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・子どもの成長や変化、気づき等を、その都度話し合うようにしています。 ・とても丁寧にしていて保護者の方も安心した表情で帰ることが多いです。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		・その都度情報共有を行い、成長したところや苦手としているところなどを細かく話をしながら作成しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・されています。	・非常勤ということもあり、全員分の計画を把握できていないことも一部あります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		・アプリを活用することができます。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		・ガイドラインののっとり、ねらいや支援内容を踏まえて共有しながら支援をすることができます。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		・積極的に立案しています。	

坂の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・バラエティーに富んでいると思います。子どもたちの「やってみたい」「したい」という活動を大切にしながら支援をしています。 ・年間を通してさまざまな行事や園外保育を取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		・支援内容を日々話をしながら支援をすることができています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・しっかりと情報共有をしながら、職員間で話をし、必要な支援や達成したことなどをこまめに話をしています。 ・子どものその日その日の実態をよく把握し、その子どもにあった支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・小さなことも大切な気づきの一つとして話をしながら共有しています。 ・何か気づいた点があるとすぐに共有するようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・お互いに振り返りながら、質の高い支援を目指しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・モニタリングを行い、6ヶ月に1回しっかりと見直しをしています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・利用している保育園の職員ともよく話をし共有しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて共有しながら支援をしています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・情報共有をしっかりと図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・地域の支援の際には見学へ行きます。 ・保護者の方の不安を解決をすることができるよう協力し助言をしています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		・相談や助言をいただくことも多いので、職員間で情報を共有しています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		・保育園と連携をしながら子どもとの関わりを大切にすることができているように思います。 ・同法人の保育園があるため、交流する機会が多いです。	・なかなか日程が合わないことも多いが、交流会を取り入れていきたいと思っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・アプリで写真と様子を伝えながら、小さな成長も一緒に喜んだり、普段とは違った様子があればお伝えをしたりと、密に連絡をしています。 ・どんなことでも伝え合い、成長を共有し一緒に喜んでいきます。	

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・研修で学んだことをお便りで伝えながら情報共有を行っています。	・家族の方が参加できる研修も取り入れていきたいと思います。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・保護者の方の気持ちを大切にしながら、施設とご家庭の方向性、足踏みを揃えていながら、同じ方向性を大切にしています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・保護者の方に丁寧に説明をし、理解をいただいた上で、賛をいただいています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・何気ないやり取りの中の会話も大切にしています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・父母の会や兄弟同士の交流の機会はないが、保護者同士の関わりや意見交換や、コミュニケーションの場は設けています。 ・親子で参加する機会を作り、保護者同士もやりとりを楽しむことができます。	・仕事をしていて忙しい保護者もいるが、交流の機会を増やしながらか楽しい場所していきたい。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・細かいことも常に伝えていながら、迅速に対応をすることができています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・その日の写真と様子をアプリで対応しています。 ・毎月のお便りの配布をしていて、子どもの様子や研修等の学びを発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・お互いに意識をしながら十分留意しています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・紙面で伝えたり、アプリからのメールで配信をしたりその方にあった配慮をしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		・ハロウィン等で地域の方に協力をいただくことはあったが、招待することはなかった。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・マニュアルを共有しています。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・実際に起きたことをしっかりと想定した上で避難訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		・予防接種の翌日に利用の際は、いつも以上に体調の変化に気づくことができるようにしています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・現在アレルギーのある子どもはいませんが、しっかりと対応はしています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・行われています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・家族への周知もしっかりとしています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・小さなことでもヒヤリハットに記載し全員で周知しながら気をつけています。 ・怪我をした際には改善点を挙げ、再発防止に努めています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・同じ法人で職員研修を取り入れています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・基本的に身体拘束を行うことはありません。	・今のところ身体拘束が必要という案件はないがその場合の対応はしっかりと周知しています。	